

2026年5月7日

横浜ゴムのグローバルフラッグシップタイヤブランド「ADVAN」装着車が SUPER GT 第2戦 GT300 クラスで優勝

横浜ゴム（株）のグローバルフラッグシップタイヤブランド「ADVAN（アドバン）」装着車が5月3日（日）から4日（月）に富士スピードウェイ（静岡県）で開催された国内最高峰のGTカーレースである2026 AUTOBACS SUPER GT 第2戦「FUJI GT 3Hours RACE GW SPECIAL」のGT300クラスで優勝しました。「ADVAN」装着車は今シーズン初勝利を飾り「ADVAN」は高いグリップ力と耐久性で勝利を足元から支えました。

優勝したのはKONDO RACINGの「リアライズ日産メカニックチャレンジ GT-R（56号車／ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ選手／木村偉織選手）」です。予選6位でスタートした決勝では、ファーストステントを担ったオリベイラ選手がスタート直後から安定した走りで見事にポジションを上げ、41周（残り約2時間）を終えて木村選手にバトンを託します。木村選手もトラブルなく安定したレース運びを続け、レース中盤にトップチームをオーバーテイクし78周目（残り約45分）に2度目のピットイン。再びステアリングを握ったオリベイラ選手は、最後までハイペースをキープし続け、2位以下に周回差をつけてトップでチェッカーを受けました。GT300クラスにおいてKONDO RACINGとオリベイラ選手にとっては2023年シリーズ第2戦以来の優勝、木村選手はチーム移籍2戦目で初勝利となりました。

横浜ゴムは2024年度から2026年度までの中期経営計画「Yokohama Transformation 2026（YX2026）」（ヨコハマ・トランスフォーメーション・ニーゼロニーロク）のタイヤ消費財戦略において高付加価値品比率の最大化を掲げ、グローバルフラッグシップタイヤブランド「ADVAN」、SUV・ピックアップトラック用タイヤブランド「GEOLANDAR（ジオランダー）」、「ウィンタータイヤ」、そして18インチ以上のタイヤの拡販に取り組んでいます。その中で、モータースポーツ活動を「ADVAN」「GEOLANDAR」のブランド価値向上の場と位置付け、トップカテゴリーからグラスルーツカテゴリーまでグローバルでの多岐にわたるモータースポーツ競技に参戦しています。



優勝した「リアライズ日産メカニックチャレンジ GT-R」



勝利を喜ぶジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ選手（写真中央右）と木村偉織選手

このリリースに関するお問い合わせ先
 横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：池田
 TEL：0463-63-0414 FAX：0463-63-0552